

Not offered

VII - VII

DEF DOC # 611-B

EXHIBIT #

Not used

/Cover/

INTERROGATION

OF

KOISO, Kuniaki



DATE: 22 March 1946  
 INTERROGATOR: Major John F. Hummel  
 FILE NO: 62

\* \* \*

## INTERROGATION OF KOISO, Kuniaki (General)

/Page 1/

Date and Time: 22 March 1946, 1000-1200 and 1345-1515 hours  
 Place : Sugamo Prison, Tokyo, Japan  
 Present : General Kuniaki KOISO  
 Major John F. Hummel, Interrogator  
 T/3 Francis SUZUKAWA, Interpreter  
 Miss Florence Rosenblum, Stenographer

Oath of Interpreter, administered by  
 Major Hummel:

Maj Hummel : Do you solemnly swear, by Almighty God, that  
 you will truly and accurately interpret and  
 translate from English into Japanese and from  
 Japanese into English, as may be required of  
 you in this proceeding?

T/3 SUZUKAWA : I do.

Questions by : Major Hummel

\* \* \*

/Page 3/

Q. Are these notes that you made while you have been here in  
 Sugamo?

PURL: <http://www.legal-tools.org/doc/64a241/>

A. Yes, they are.

Q. May I have all the notes and have them translated?

A. I have other matters in these notes also. I have my memory  
 notes during my life in the Cabinet and when I was Governor  
 General in Korea, and also about the Manchurian Incident.  
 They mainly concern actual conditions in Manchuria. If it  
 is possible to return them to me later I would like to lend  
 these notes to you.

Def, Doc 611-B

EXHIBIT #

*not used*

辯護側文書六一ノB

「表紙」小磯國昭の訊問調書

日時一九四六年（昭和二十一年）三月二十二日

訊問者一ジョン、エフ、ハンメル少佐

整理番號一六二

「一頁」小磯國昭（大將）の訊問調書

日時一九四六年（昭和二十一年）三月二十二日

場所一日本、東京巢鴨拘留所

出席者一小磯國昭大將

ジョン、エフ、ハンメル少佐（訊問者）

鈴川、フランシス兵技曹長（通譯）

フロレンス、ローゼンブラム

通譯の宣誓、ハンメル少佐によりとり行はる。

ハンメル少佐 この訊問にあつて貴方に要求せられる通り、眞實且正

前一〇時一十二時  
后一時四十分一三時五十分

Doc, Doc 611-B

確に通譯し、又英和若しくは、和英の翻譯をなす事を必  
ず誓ひますか。

鈴 川 誓ひます。

○ハンメル少佐による尋問

「三頁」

問 此等の覺書は貴方がこの巢鴨に居られる間に書かれたもので  
か。

答 さうです。

問 私がこれを全部もらつて、翻譯させてもよろしいですか。

答 これ等の覺書の中には外の事柄も入つて居ります。私の内閣に  
列した時代朝鮮總督時代の覺書それに滿洲事變に關するものも又  
入つてゐます。それは主に滿洲の實狀に關するものであります  
です。それから返して頂けるのならば、よろこんであなたにお貸  
し致します。

問 ええ、それを翻譯させたいと思ひますから、すめば後でお返し

致します。

答

これら覺書の中に述べてゐる事柄は全て私が前に言つた事柄と關係して居ります。

問

(速記者に對して) 小磯大將の巢鴨にて作製せる覺書として記録して置いて下さい。

さて、三月事件に戻りますが、實際に起つた事柄を正確に承はりたい。尙その事件に對する事前の計畫もその中に含めて話して下さい。

答

細かい點についてはこれらの覺書の中に書いてありますが、もし何か詳細の點について知りたいと思はれる事があればお話しませう。



Def, Loc 611-B

## 證 明 書

右は一九四六年（昭和二十一年）三月二十二日の小磯國昭訪問調書の一  
部の眞實にして正確なる寫しであり、その原本は國際檢察局の書類綴番  
號第六二號中に含まれてゐる事を證す。

昭和二十二年（一九四七年）七月二十五日

イエール、マツクソン  
檢察局文書課長